

INDEX

● 活動報告

● 活動報告 ●

中・高校生向けインターンシップ

鹿児島大学法文学部附属司法政策教育研究センターでは、2024年8月19日(月)と20日(火)の2日間で「未来を拓くキャリア教育推進事業『中・高校生のインターンシップ』を、8月20日(水)と21日(木)の2日間で「令和6年度産学連携プログラム『アカデミック・インターンシップ』を開催しました。いずれも中・高校生を対象としたインターンシップで、4日間を通して約40名の中・高校生が参加し、裁判所や法テラス鹿児島の見学、「リーガル・マインド(法的ものの考え方)先取り研修」といった講義を受けました。



ロイヤリング実践セミナー2024

鹿児島大学法文学部附属司法政策教育研究センターでは、2024年8月23日(金)から8月26日(月)の4日間にかけて、「ロイヤリング実践セミナー2024」を開催しました。

弁護士、司法修習生、土地家屋調査士、社会

保険労務士ほか法律系専門職の方を対象に、法律相談の技術についての講義から、模擬相談・模擬交渉映像を素材とするワークショップを実施しました。



鹿児島大学税法学研究会セミナー

鹿児島大学法文学部附属司法政策教育研究センターでは、2024年10月19日(土)に森田倶楽部共催で鹿児島大学税法学研究会セミナー『混迷する相続業務』古代ローマより進化したのか』を開催しました。森田純弘税理士(鹿児島大学非常勤講師)を講師として、25名の方が参加しました。



来たれ、リーガル女子！2024

2024年10月20日(日)に、福岡県弁護士会主催「来たれ、リーガル女子！2024」が開催されました。鹿児島大学司法政策教育研究センターは、共催組織として鹿児島会場を担当しました。

第1部・第2部は、福岡県弁護士会館からのZoomによるオンライン生配信を鹿児島会場から視聴し、第3部は鹿児島会場独自のプログラムを実施しました。

第1部：「先輩たちに聞いてみよう！」では、

登録1年目の西田舞季子弁護士が、元裁判官、元検察官、当初から弁護士として執務してきた3名の法律家へそれぞれの仕事の魅力ややりがい、プライベートなどをインタビューしました。

第2部：「法律家になるための進路説明」では、法科大学院の制度内容のほか、法学部の法曹コースや予備試験の位置づけ、司法試験合格後の司法修習制度などについての説明が行われました。また、九州大学法科大学院、西南学院大学、福岡大学法科大学院の教員から、各校の特色なども説明されました。

第3部のグループセッションでは、鹿児島会場独自のプログラムとして、8名の中高生の参加者と地元鹿児島で活躍中の弁護士・裁判官・検察官との懇談が行われました。

鹿児島で活躍する女性法律家の生の声を直接聞くことで、中高生の参加者の今後のキャリア形成の一助となりました。



↑第1部、第2部の様子



↑第3部の様子

● HP 紹介 ●

鹿児島大学司法政策教育研究センターではホームページ・Facebookを運営しています。過去の活動報告はもちろん、今後のイベントなど随時更新しておりますのでぜひご活用ください。

【ホームページ】

<http://lawcenter.ls.kagoshima-u.ac.jp/>

【Facebook】

<https://www.facebook.com/kulscenter>

公式HPやSNSで、今後のイベント情報や各種データベースを発信中！

